要請番号（JL04822B02）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブータン	G161 体育	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・2023/2・2023/4・2024/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

教育省

2）配属機関名（日本語）

カベサセントラルスクール

3）任地（ プナカ県カブジ ） JICA事務所の所在地（ ティンプー ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 車 で 約 3.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

1968年設立の公立学校(設立当初は小学校であったが、2018年からセントラルスクールとなる)。Pre Primary(以下PP:幼稚園年長相当)からClass10(高校生相当)までの約660名の児童・生徒が通う。内約260名が隣接する寮で生活している。教員38名、スタッフ11名。同校の校舎は2010年に日本の無償資金協力により建設された。過去にJICA海外協力隊及び海外ボランティア派遣実績はなし。

【要請概要】

1）要請理由・背景

ブータンは2000年から体育が正規科目となり、各クラス週1回体育授業を行うこととなっている。子どもの健全な成長および学習においても、保健体育は有益であるという認識が徐々に広がっているものの、指導できる教員がまだ少ない。同校では、1週間程度の短期研修を受けた教員が他教科と兼任し、教員ではないスポーツ指導を専門とするスクールスポーツインストラクター(SSI)が体育を担当している。同校は、屋外運動場がなく、現在整備中で2023年7月頃に完成を予定している。児童・生徒の基礎運動能力を伸ばしたいと考えていることから、よりよい授業実施と児童・生徒の体力増強、健康維持のため、隊員の要請に至った。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1.生徒に対し体育授業を行いながら、同僚教員、SSIを巻き込み指導方法について助言する。
2.グラウンドが使用できないことを想定し、屋内多目的ホールでできる運動を指導する。
3.放課後のスポーツ活動を支援する。(エアロビクスダンス、バドミントン、サッカー、卓球等で可能な範囲で協力)

※1週間に24コマ程度(50分授業)及び放課後のスポーツ活動の担当が期待されている。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務机、インターネットアクセス、多目的ホール、サッカー場(2022年7月現在整備中)、バスケットボールコート(2022年7月現在整備中)

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先上長:校長、男性 40台
同僚:教員(社会科教員) 女性20代 経験1年
SSI 女性、30代、経験14年

活動対象者:PPからclass10までの児童・生徒約660名 、24クラス

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
英語	英語	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（小学校教諭）
（中学校又は高等学校教諭（保健体育））

[性別]：（　　）　備考：

[学歴]：（大卒）　備考：同僚に指導するため

[経験]：（指導経験）3年以上　備考：実践的な活動を行うため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候）　気温：（5～30℃位）　[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　電話可）　[水道]：（安定）

【特記事項】

免許資格等は上記のいずれかで可。現地語については、現地訓練期間に語学研修を行う予定。
市街地から離れた場所の小さなコミュニティーでの生活となり、住居事情は良いとは言えない(質素なワンルームアパート等)。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.